

平成 26 年度第 57 回 N H K 杯争奪全十勝アイスホッケー選手権大会高校の部

開催要項

- 1 主 催 N H K 帯広放送局 帯広アイスホッケー連盟
- 2 共 催 高体連十勝支部
- 3 後 援 帯広市教育委員会、帯広市体育連盟、(一財) 帯広市文化スポーツ振興財団
- 4 主 管 帯広アイスホッケー連盟
- 5 大会運営 帯広アイスホッケー連盟高校競技部
- 6 日 程 平成 2 6 年 1 0 月 7 日 (火) ~ 1 5 日 (水)
- 7 場 所 帯広の森アイスアリーナ
- 8 監主会議 平成 2 6 年 9 月 1 7 日 (水) 1 9 : 0 0 ~
帯広の森アイスアリーナレフェリー室
- 9 参加料 2 0 , 0 0 0 円 ※ 9 月 1 7 日 (火) までに納入のこと
- 10 参加資格 平成 2 6 年度 (一財) 北海道アイスホッケー連盟及び帯広アイスホッケー連盟に選手登録している者
- 11 競技方法 次のとおりとする
 - (1) 参加 5 チームによるトーナメント方式により行う。
同点の場合は、次の方法で順位を決定する。
 - ① 決勝戦以外
3 名によるゲームウィニングショットとし、以降はサドンデス方式のゲームウィニングショットとする。
 - ② 決勝戦
 - a 5 分間の延長戦 (4 対 4 のサドンビクトリー方式)
 - b 3 名によるゲームウィニングショットとし、以降はサドンデス方式のゲームウィニングショットとする。
 - (2) シード権は直近大会の上位 3 チームに与える。
 - (3) 試合時間は正味 2 0 分・休憩 1 0 分とする。
 - (4) ベンチ入りできる選手は G K を含め 2 2 名以内とする。また、チームスタッフについては 1 名以上 6 名以内とする。
 - (5) タイムアウトは各チーム、1 試合 1 回 (3 0 秒) までとする。
 - (6) 練習は 1 0 分以内として、整氷はピリオド毎に行う。
 - (7) 控室及びベンチは組合せ表対戦欄の左側のチームがザンボニー側とする。
 - (8) 出場選手名簿を試合開始 3 0 分前にオフィシャルへ提出すること。
 - (9) 各チームは控室及び会場の清掃に努めること。
 - (10) オフィシャルチームは試合開始時間までに準備ができているように努めること。